

花さき山

飯豊中学校第2学年通信
第2号
2024. 4. 12(金)
文責：布川涼子

学年レクで「5人6脚」に Challenge!

4月9日(火)に学年レクを行いました。今回はまだ学年自治会も始動していなかったし、そもそも学年団の先生は今年この学年に入られた方ばかり、、、。ということで、私(布川)が『祝全員進級&ようこそ新しい先生方!』と銘打ってレクを進行しました。

まずはじゃんけんゲーム。誰が一番最後まで勝てるのか、、、。結果、1組の鈴木歩夢さんと志田心優さんの二人。1組は20ポイントGet。次に「負けるが勝ち」のじゃんけんゲーム。遅出して、あえて負ける手をだす、というルールです。これが意外と難しい。みんな思わず勝つ手を出してしまいます。片倉先生もその一人!結果、船山先生の一人勝ち!(後日、職員室で聞いたところ、「なんでみんな間違うのかわからない。」と大変冷静でした。…控え目な自慢?!)

そして、メインの5人6脚。手拭いで足を結び、心を一つにして前進する、というゲームです。「左、右」と声をかけて一歩ずつ進むのが定番ですが、最初は、全員でジャンプしながら進む、という荒業を選択する班が登場。しかし、結局のところ、心を合わせて『イチ!ニ!』で進むのが一番速かったようです。しばらく練習したのちに、「先生方クイズ」です。

クイズの内容は、次の通りでした。

- ・好きな色は?と聞かれて、「白」と答えたのは誰先生でしょう?
- ・剣道四段の腕前を持つのは、誰先生でしょう?
- ・海外旅行をしたことがない、というのは誰先生でしょう?

などの質問に、早く反応してマイクまでたどり着いた班が解答権を得る、というルールです。もちろん答えるのは、先生方のフルネーム!(早くみんなに覚えてもらいたいなあ。)



この初めての学年レクを通して、去年からの皆さんを見ている私は「一年ですいぶん大人になったな~」なんて思っていました。そして、たまたま様子を見に来た小松先生も同じような思いを抱かれたようでした。一年前の皆さんだったら、男女合わせての5人6脚とか、ましてや男子3人に女子1人なんていう組み合わせだったら、躊躇して、練習すらもなかなかできなかったのではないのでしょうか。みんなで楽しむために、割り切ってやるべきことをやり、気を遣うところはつかい、助け合うときは助け合い、笑うときは笑い、一緒に一つのことに取り組もうとする姿が見られました。

学級では委員会や教科係を決める話し合いが続いていました。その中でも、「自分がこうしたい」とか、「したくない……」だけでなく、「クラスにとって何がベストか」を考えた声があちこちで出た、と聞いています。今年はクラスのために頑張りたい、と去年までには見られなかったやる気を見せてリーダーに立候補した人もいます。

2年生としてのスタートは、なかなかいい感じです。



